



地下鉄短信 (第405号) 令和元年5月6日発行

編集 (一社)日本地下鉄協会 責任者 向田正博

電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187



記事 ○ 「令和2年度地下鉄関係予算概算要求等に関する国・地下鉄事業者情報交換会議」の開催

○ 「令和2年度地下鉄関係予算概算要求等に関する国・地下鉄事業者情報交換会議」を開催しました。

平成31年4月25日(木)13時30分から、(一社)日本地下鉄協会の5階会議室において、「令和2年度地下鉄関係予算概算要求等に関する国・地下鉄事業者等情報交換会議」を開催し実施しました。

今回の情報交換会には、国土交通省鉄道局都市鉄道政策課宮田補佐、秋元専門官、西本監理第一係長及び竹花事務官並びに総務省自治財政局公営企業経営室本島室長、同室岡部課長補佐、田部井交通



事業係長等の出席の下、東京地下鉄(株)経営管理部大井部長、大阪市高速電気軌道(株)木村経理課長、札幌市交通局白石経営計画課長等14事業者の財務関係及び工務関係部門の部課長など26名の方々の参加を得ました。なお、鉄道局吉田都市鉄道政策課長は、ご出席される予定でしたが、翌日の国会質問への対応のため、急遽欠席されました。

まず、初めに総務省自治財政局公営企業経営室との情報交換では、来年度の地下鉄事業対する地方財政対策につ

①本島公営企業経営室長の挨拶

いて、地下鉄事業者等から公債費負担軽減策、一般会計繰出し基準の問題など事業者が抱える懸案事項に関し、現状を説明しながら、要望が出されました。

本島室長からは、事業者の要望等を踏まえ、来年度に向け要望実現のため、検討していきたい旨の発言がありました。

引き続き、国土交通省都市鉄道政策課との情報交換では、宮田課長補佐からの挨拶のあと、令和2年度予算編成に向け13事業者から、地下鉄事業者として「経営状況」などの説明があり、喫緊に取り組むべき問題について「浸水対策」「耐震対策」「バリアフリー対策」「国土強靱化対策」及び「省CO2支援事業」など個々の課題について、経営の現況等を踏まえて、予算要望事項を説明しました。



②宮田都市鉄道政策課課長補佐の挨拶



この後、都市鉄道政策課秋元専門官からは、引き続き来年度予算に関しては厳しい環境の下、現在実施している「春のヒアリング」等を通じ、更に詳細に聴いた上で、事業者の要望を踏まえつつ、予算要求に取り組みたい旨の発言がありました。

今回は、国土交通省では、来年度の予算要求に向けての検討時期でもあり、春のヒアリングも連休後に控えていることから、時間的な制約もありましたが、双方とも率直な質疑応答がなされました。

【お知らせ】

今後の協会の主な行事予定は、下記のとおりです。

- ・ 5月08日(水) 令和元年度 第1回理事会(書面理事会)
- ・ 5月23日(木) 令和元年度 第2回理事会 (於:弘済会館)
- ・ 5月23日(木) 令和元年度通常総会 (於:弘済会館)
- ・ 5月23日(木) 令和元年度 第3回理事会 (於:弘済会館)
- ・ 5月30日(水) 「令和元年度・広報調査検討委員会」(於:協会会議室)

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp